

松花堂美術館 令和3年 秋季企画展

やわたで 愛された 地域の たからもの つながる文化財



京都府の南西に位置する八幡市には、多彩な文化財が伝わります。古墳時代にさかのぼるガラス玉やイヤリング。奈良時代頃の廃寺跡から出土した美しい奈良三彩の陶片。生駒山系の東端に位置する男山が育んだ自然と信仰が融合する石清水八幡宮の文化遺産。石清水八幡宮の社僧・松花堂昭乗ゆかりの茶道具。江戸時代に選ばれた「八幡八景」にまつわる詩歌や絵画。円福寺ゆかりの歴代名僧による墨蹟やほっとする禅画など。時代をこえて、人と自然の営みの中で育まれた文化財が、現在も受け継がれています。展覧会では、八幡市内の社寺、個人のご協力を得て、ゆかりの文化財をご紹介します。また、八幡ゆかりの文化財の中には、八幡を離れて受け継がれるものもあります。慈光明院（山形市）には、かつて松花堂昭乗のもとで茶会の床を飾り、その後も「八幡名物」として愛された藤原定家の書蹟（「大願文」、「小願文」）が伝わります。このたび、藤原定家筆「大願文」（山形県指定文化財）、「小願文」をはじめ「鶏図」が八幡に里帰りいたします。古代から近代まで、八幡の歴史を彩る小さなピースをつなぎながら、ひと時のタイムトリップをお楽しみ頂けましたら幸いです。

令和3年
10月23日(土)~12月5日(日)
前期：10月23日(土)~11月14日(日)
後期：11月16日(火)~12月5日(日)



- 1 井澤寛州画 吉井勇賛「托鉢図」部分（松花堂美術館蔵）前期
- 2 藤原定家筆「大願文」部分（山形県指定文化財／慈光明院蔵）展示期間：10月23日～11月21日
- 3 豊蔵坊信海筆「田中宗清石清水八幡宮立願文案写」部分（松花堂美術館蔵）前期
- 4 西山廃寺出土 奈良三彩陶器片（八幡市指定文化財／八幡市教育委員会蔵）通期
- 5 「八幡八景」双幅（石清水八幡宮蔵）前期
- 6 女谷・荒坂横穴群出土 耳環・ガラス玉・管玉（八幡市教育委員会蔵）通期
- 7 松花堂昭乗画 烏丸光廣賛「鶏図」（慈光明院蔵）11月6日～12月5日
- 8 瓦経 部分（個人蔵）通期
- 9 松花堂昭乗筆「三十六歌仙色紙 藤原高光」（松花堂美術館蔵）後期
- 10 地藏菩薩像（個人蔵）／撮影：小川隆之 後期

学芸員による展覧会みどころ解説

開催日：11月6日(土)、12月4日(土)
時間：各日 午後2時より(約40分)
場所：松花堂美術館 講習室
参加費：無料(展覧会見学には別途料金が必要です)
定員：各回20人(要申込)
申込み受付開始：10月23日(土)
申込み受付方法：お電話またはFAX、ご来館にてお申し込みください

松花堂庭園 内園見学会 共催：八幡市教育委員会文化財保護課

泉坊書院・草庵「松花堂」 復旧現場を覗いてみた！
開催日：11月23日(火祝)
時間：(1)10時～(2)13時～
講師：平井 俊行
(伝統建築家、松花堂庭園・美術館館長)
参加費：500円(別途、庭園入園料が必要です)
定員：各回10人(要申込)
申込み受付開始：10月23日(土)
申込み受付方法：お電話またはFAX、ご来館にてお申し込みください



〔松花堂庭園(国指定史跡・名勝)〕
名勝松花堂及び書院庭園災害復旧工事のため、外園のみ開園しています。詳しくはお問い合わせください。
開園：午前9時～午後5時
(入園は午後4時30分まで)
休園：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)
料金：一般100円、学生80円、子ども50円
●ボランティアガイドによる庭園案内／無料(要予約)

〔京都 吉兆 松花堂店〕
「吉兆」の創業者・湯木貞一が、松花堂昭乗の「四つ切塗箱」をヒントに生み出した「松花堂弁当」。地元野菜、季節の鮮魚で彩られた「松花堂弁当」を、昭乗ゆかりの地で是非ご賞味下さい。
※ご予約は吉兆松花堂店(075-971-3311)まで
※現在は、完全予約制となっております。詳しくはお問い合わせください。



交通のご案内
●京都駅から近鉄電車「丹波橋」駅で京阪電車に乗り換え(大阪方面)
●京阪電車「石清水八幡宮」駅または「樟葉」駅から京阪バス「大芝・松花堂前」下車すぐ
●JR学研都市線「松井山手」駅から京阪バス「大芝・松花堂前」下車すぐ

史跡・名勝
八幡市立 松花堂庭園・美術館
SHOKADO Garden Art Museum
〒614-8077 京都府八幡市八幡女郎花43-1
tel. 075-981-0010/fax. 075-981-0009
https://shokado-garden-art-museum.jp/ 松花堂HP



新型コロナウイルス対策

